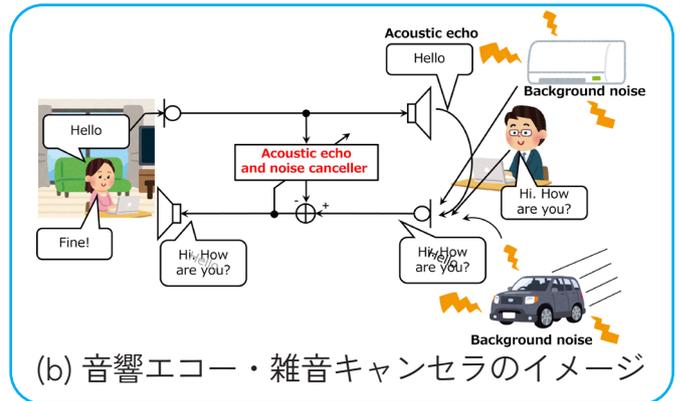
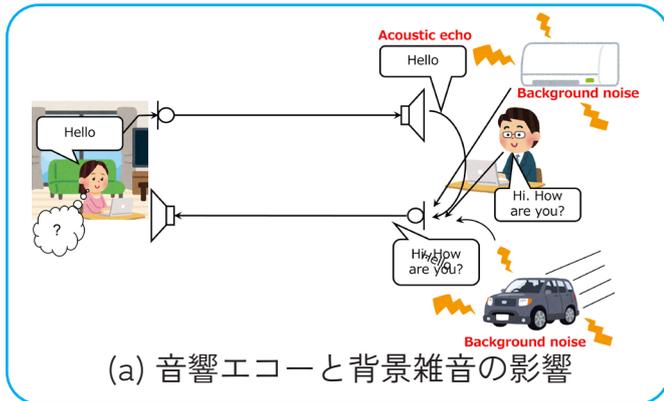


次世代の音響エコーキャンセラ

拡声通話機器の性能向上は快適なテレワークの鍵

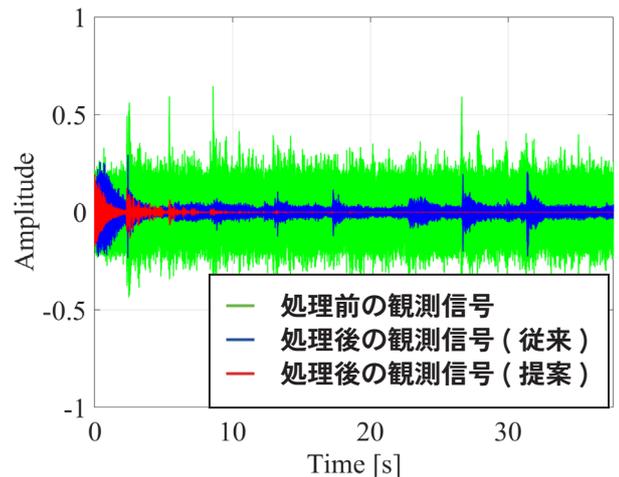
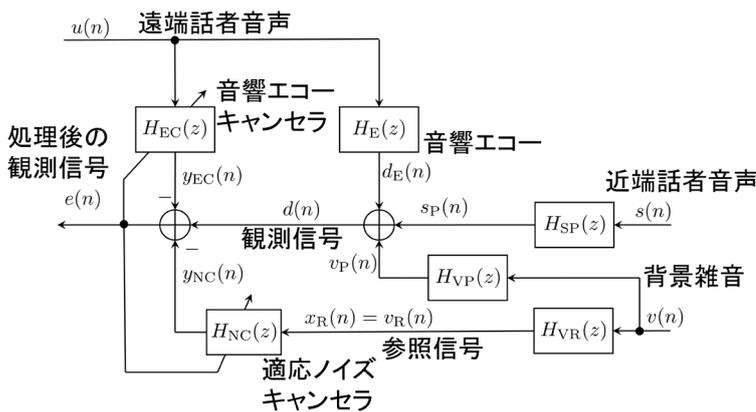
- 拡声通話機器の音響エコー、背景雑音による通話品質低下の改善
- 音響エコーと背景雑音を同時に抑圧する音響エコー・雑音キャンセラの実現



拡声通話機器における音響エコーと背景雑音の問題、およびその解決法

新規性・優位性

- 音響エコーキャンセラと適応ノイズキャンセラの同時最適化の実現
- 音響エコー、背景雑音の低減性能の大幅改善



マイクロホンでの観測信号
提案システムにより
音響エコーと雑音を大幅に低減

応用・活用例

- テレビ会議システムへの適用
- スマートスピーカへの適用
- スマートフォンの拡声通話機能への適用

RESEARCHER

岩居 健太
情報理工学部 情報理工学科 講師、音情報処理研究室

PATENT / PRESENTATION

Acoustic Echo and Noise Canceller Using Shared-Error Normalized Least Mean Square Algorithm, APSIPA-ASC 2022, Nov. 2022.